

講義名	中国文化研究			授業形態	
担当教員	市成 直子	開講期・曜日・時間	後期 木曜日 1時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生

主題と概要

中国小説史 一中国小説の世界一
中国小説の歴史(古代-近代まで)をたどりながら、その変遷と発展過程の特徴を学び、多種多様な作品が存在することを理解する。合わせて作品中に見える中国の風俗文化に触れる。

到達目標

『三国志』や『西遊記』だけではなく、【中国小説】と呼ばれるものには様々な内容、ジャンルの作品があり、それが現代生活にも思っている状況を理解できるようになる。

提出課題

授業時に、授業内容に基づく提出課題を提示する。
各自レポートを作成し提出する。
提出方法については随時指示する。
『課題レポート』提出については、作成方法、提出方法、提出期限等を、授業時に改めて指示する。

課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法

学生諸君が提出したレポートの内容に基づき、授業時に適宜既習の講義内容を復習確認する。
講義内容について各自が理解度を高める。

評価の基準

小レポート：80% 授業への積極的参加度：20%

履修にあたっての注意・助言他

毎回の授業内容を理解できていなければ、授業内容に即した正確なレポートは作成できない。
注意：インターネット等での表面的な検索結果を使用してレポートを作成し、提出することは認められない。
評価対象外とする。

教科書

.使用しない。

参考図書

.なし。

その他

授業時に資料を配布する。

授業計画

第1回	授業について 中国における「小説」という言葉について 予習：『中国文学史年表』を古代-近代まで確認し、各時代の代表的作品を確認把握する 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	(2時間)
第2回	「神話」における物語性 予習：『中国神話』を6作品を讀む(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	
第3回	「思想書」の物語 予習：『中国周代の思想哲学書』にはどのような作品があるのかを調べる(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	
第4回	「歴史書」の物語 予習：『史記・漢書』はどのような歴史書なのか調べ把握する(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	
第5回	「六朝志後小説」と「志人小説」・発生背景 予習：『竹林の七賢』とはどのような人々なのか調べ把握する(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	
第6回	「六朝志後小説」と「志人小説」・志怪小説 予習：『六朝志人小説』とはどのような作品なのか調べ把握する(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	
第7回	「六朝志後小説」と「志人小説」・志人小説 予習：『六朝志人小説』とはどのような作品なのか調べ把握する(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	
第8回	「唐代伝奇小説」小説発展の背景 予習：『唐代とはどのような時代なのか』を調べ把握する(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	
第9回	「唐代伝奇小説」人生の小説 予習：指定された『伝奇小説』を一読し、内容を把握する(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	
第10回	「唐代伝奇小説」茶楼の小説 予習：指定された『伝奇小説』を一読し、内容を把握する(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	
第11回	「唐代伝奇小説」侠の小説 予習：指定された『伝奇小説』を一読し、内容を把握する(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	
第12回	「明代の小説」・四代奇書 予習：『明代とはどのような時代なのか』を調べ把握する(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	
第13回	「明代の小説」・短編小説 予習：指定された『明代短編小説』を一読し、内容を把握する(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	
第14回	「清代の小説」 予習：『清代とはどのような時代なのか』を調べ把握する(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	
第15回	「魯迅」 予習：『近代の作家・作品』を調べ把握する(2時間) 復習：授業内容を復習し、課題レポート原案を作成する(2時間)	

授業形態(アクティブ・ラーニング)

ア：PBL(課題解決型学習)	<input type="radio"/>	イ：反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="checkbox"/>	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	<input type="checkbox"/>	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他(A-L型であるけれども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	<input type="checkbox"/>	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

商学部に求められる「各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識」・経済学部生に求められる「人間、社会に関するこれまでの学問的成果の基礎」・人間社会学部に求められる「日常生活と文化といった現実社会の様々なテーマ」に習熟し、いずれにも関わる中国文化、社会について理解する資質・能力を身につける。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

講義内容・状況により規定に基づき、授業追加資料を PDF、PPT 等により掲載する場合がある。

実務経験の有無及び活用

実務経験なし

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考

備考